

## 5 社会体育の充実

県民のスポーツ・レクリエーション活動の推進を図るため、(財)県体育協会、高等学校体育連盟や中学校体育連盟、県スポーツ少年団など体育・スポーツ団体への助成を通して、それぞれの団体が行う指導者養成やスポーツ振興事業の促進に努めるとともに、県総合体育大会・東北総合体育大会や全国体育指導委員研究協議会の本県開催、国民体育大会や全国スポーツ・レクリエーション祭に役員・選手を派遣するなど、スポーツの普及・振興に努めた。

また、本年度は巡回スポーツ指導事業を県内4地区で開催し、地域や職域における指導者の資質の向上に努めた。

さらに、国際大会に出場する本県出身者に対する助成や各種大会の後援や共催を通してスポーツの振興に努めた。

## 6 第50回国民体育大会福島県競技力向上対策推進の経過

第50回国民体育大会において総合優勝を目指すため「競技力向上推進総合計画」に基づき、「強化組織の整備・拡充」「指導者の養成、確保」「選手の育成・強化」等各般の事業を積極的に推進した。

強化組織の拡充事業については企業スポーツの普及振興のため、会員の拡大を図った。

また、指導者の養成事業については、監督・コーチを対象にした種別対策部会を新たに開催した。

選手の強化事業については、高得点が期待出来る競技種目について重点的に強化合宿を実施する重点競技種目強化合宿事業を加えた。

さらに、少年の競技力向上を図るため指定校の拡充や成年層の競技力向上を図るため企業チームの指定を拡充させ核となる選手の確保促進や育成に努めた。

## 7 体育施設の整備

県民の体育・スポーツの振興を図るため、ふくしま国体において漕艇競技会場となる県営荻野漕艇場の艇庫の改築・改修を行うとともに、県営相撲場を建設するなど、県営体育施設の整備を図った。

市町村の体育施設については、国庫補助事業により、学校体育施設として、小・中学校プール10カ所、中学校柔剣道場1カ所、運動場照明施設5カ所、クラブハウス等4カ所及び社会体育施設として、プール1カ所、運動場1カ所、照明施設4カ所の整備を図った。

## 第2節 保健体育関係表彰

### 1 体育関係

#### (1) 文部大臣表彰

##### ① 体育功労者

氏名	役職名
永澤悦 (福島市)	福島県体育指導委員連絡協議会理事 福島県女子体育連盟副会長
花井馨 (郡山市)	(財)福島県体育協会監事 郡山市体育協会副会長

##### ② 社会体育優良団体

団体名	代表者
檜枝岐スキークラブ	星 好久(檜枝岐村)
安積剣道スポーツ少年団	滝田清和(郡山市)
浪江ジュニアバレーボールクラブ	滝 正晴(浪江町)
西郷村体育協会	真船真司(西郷村)

#### (2) 福島県教育委員会表彰

##### ① 保健体育功労者(3名)

泉崎村体育協会会長	中野目末市
会津体育協会理事長	廣木 謙
猪苗代町立猪苗代小学校医	矢吹 正孝

##### ② 功績顕著な団体・施設(5団体・施設)

福島市立瀬上小学校
小田原スポーツ少年団育成会
会津若松市立大戸小学校
新鶴村学校給食協同調理場
富岡町スポーツ少年団バレーボール部

##### ③ 特別功労者

福島県立猪苗代高等学校 教諭	星川 直美
----------------	-------

#### (3) 財団法人福島県体育協会表彰

競技名	氏名	所属
陸上競技	柳田 則雄	安積高校1年
〃	荒川 誠	会津高校3年
〃	蛭田 昌幸	磐城高校3年
〃	小川 博之	植田中学校3年
〃	佐藤 敦之	会津若松第四中学校3年
〃	大柳 孝一	旭中学校3年
〃	村越 紀之	石川中学校3年
〃	村上一 貴	慶応大学1年
〃	小林 宜弘	植田中学校2年
〃	雪下 良次	岩瀬農業高校教員